

金つなぎ News

編集発行人 広野 光子

平成29年9月

Vol. 3

皆さま、こんにちは。 その後も変わりなくお元気ですか！

おかげさまで金つなぎの会は、会創設後今年で22年目を迎えました、創刊以来20年間続けてきた機関紙『季刊・金つなぎ』の発行は、昨年にも所定の役割を終えて編集にピリオドを打ちましたが、その後も病友がたから、「新聞が読みたい」、「催しの連絡が欲しい」などの声が多数寄せられ、色々考えた結果、『金つなぎNews』として第1号をお届けしたのが平成28年12月のことでした。以来9ヶ月目にして早や第3号をお届けできる【会の元気】が、本当にありがたく、うれしいです！ 皆々さま、ほんとうに、ありがとうございます！



さて、抗がん臨床現場では、過去22年間に数多くの抗がん治療新薬が「開発・治験・認証・発売」を繰り返し、私たちは、気力・体力の許す限り果敢に挑戦して、おおむね好結果を導き出し、余命告知を跳ね返して、元気に悔いなく予後生ききって今に至っています。けれどもその過程で、『近代医療の抗がん剤治療をいつ止めるか？』が、大きな命題として私たちに答えを迫ることも、見落としてはなりません。

抗がん剤については、いつも申しておりますように、「【受ける】と決めたら、信じて受けましょう！ 【受けない】と決めたら、その選択を信じて受けない闘病を致しましょう！」と、改めてお伝えいたします。抗がん治療を受けるのも止めるのも、その選択は私たち患者自身にゆだねられています。「いつ、止めるか？」、を決められないとき、金つなぎには強力な病友の先輩がたが多くおられ、その豊富な経験から、あなたのおよきアドバイザーになってくださいますよ。

【人生難有り、有難し！】。突然のがん宣告や再発・転移、難病・大病の発症など、有るはずもないほどの難儀が思いがけず降りかかるという、この不条理に決して負けないで、明るく強く前向きに、凛々しく雄々しく自分らしく、悔いのない予後生ききりましょう。

【きっと良くなる、必ず良くなる！ 一緒に…♪】

平成29年9月2日

がんを明るく前向きに語る・金つなぎの会 代表 広野光子
【理事】 竹内節子 木野妙子 平井喜美子 市田良子

【企画委員】 藤山美和子(北海道) 角山優子(新潟) 林少美(静岡)
片山かよ子(富山) 久保美恵子(東京) 川口政代、吉田佳代
(以上2人は愛知) 西川宗賀・多田紀久子(以上2人は三重)
玉置須巳子・西尾利昭・近藤翼・諫本節子・高見美沙緒
(以上5人は大阪) 井口政明(兵庫)



<はじめまして！>

☆石森松枝(北茨城市、胃がん。主婦)



H29年5月に胃がん(1期B)と診断されましたが、幸い転移は無しです。6月に手術し、未分化型の細胞も見られたとのことで、TS1を薦められ服用しています。

幸いダンピング症候群もなく食欲もあるので、以前と何の変わりも無く暮らしています。クチコミで知り、NET通販で買ったお灸が体に合ったので、これで免疫力を下げないようにしています。

病友の皆さま。いつか必ず、お目にかかりたく楽しみにしています。どうぞよろしくお願い致します。

☆北出恭子(松阪市、胃がん。会社社長)

H27年7月にピロリ菌の検査で胃壁の内部にがんが見つかり、内視鏡で剥がす手術を受け、細胞が病理検査に回され…。結果、「悪性度の高いバラけるがん」と言われ翌年3月に胃を3分の2、腹腔鏡手術で摘出しました。



『生命の駅伝』で、がん研究を支援するボランティアに参加しており、「まさか私が？」とは思いましたが、がん患者になってみて、【初めて見えるもの・感じるもの】があることを知りました。

がんは、【人生において 過去を振り返り未来を見つめなおす】きっかけをつくってくれました。

「当たり前幸せを大切にしなさい」と教えてくれました。ありがたいことです。

<北から南から>

☆川口政代(春日井市、乳がん。 小学校講師)

引っ越しの手伝い以来、家一軒丸ごと片づけるにはいかに気力と体力が必要かと実感した私は、以来ずっと【断捨離】を続行中です。



▲ 西国三十三か所を巡っています

その過程で、昔収集していた切手がたくさん出てきたので、機関紙を送るのに役立ててもらおうと思いました。切手たちも日の目を見て喜んでいることでしょう。「捨てるだけでなくまずは物を生かす道を考える」のも楽しいことですね。次はどこを片づけようか?とわくわくしています。(手術から12年。仕事を続けながら、元気に毎日を楽しんでいます)

☆角山優子(長岡市、乳がん、肺がん。 元県庁職員)

49歳のときに乳がん、肺がんになりましたが、手術ののち抗がん剤治療をがんばって、3か月休職。その後復職して60歳の定年まで働くことができました。その後も、日本農業新聞の記者を務める一方、余暇にはコーラス、石仏巡り、地名研究、昔語り、書道などの趣味、ボランティア、旅行などを楽しんできました。

昨年、71歳で仕事を辞めましたが、その分ボランティア活動が増え、昨年11月にはベトナム、今年3月にはハワイにボランティア・ツアーを敢行し、現地の人たちとたくさん交流の輪を広げました。

ほかにも、高齢者のお弁当づくりや子どもたちに郷土の歴史を伝えるお手伝いなど、自分でも驚くほどパワフルに活動しています。

金つなぎの病友さんがたや、地域の仲間とも支え合い、がんのおかげで健康にも人一倍の関心が持てて、幸せな日々を過ごしています。(写真は、地元のコーラスグループで歌う私=左端)



☆諫本節子(堺市、子宮がん、肺がん。主婦)

昨年10月、バイオラバーの山本化学・山本富造社長のご招待で、金つなぎの皆さまと芸術祭参加の舞踊舞台を拝見し、感動いたしました。その折、病友の井口ゆき子さまに久しぶりにお会いでき、積もる話に花が咲きました。御髪が白くなっておられ、でも、それがまた



▲井口さん(右)と

素敵で、10年ほど前、私たち夫婦でご自宅にお邪魔して、心づくしの海の幸や筍狩りでもてなしていただき、春のひとときを楽しく過ごした、あの日のお礼を、改めて申し上げたことでした。ご主人さまは、有名企業の常務さんでしたが、少しも気取りが無く、かっこよく、爽やかな素敵なお夫妻です。

姫路城の建築にかかわった棟梁さんが建てられたご自宅も素晴らしかったけれど、庭には檸檬の木が数本植えられ、実っていたことも新鮮な驚き！【非日常】体験に、心身が軽くなったことを思い出します。

井口さまご夫妻、金つなぎの皆さま。いつも仲良くしていただき、ありがとうございます。

< 私たち、元気です！ >

- ☆林少美(袋井市、悪性リンパ腫、乳がん、胃がん、間質性肺炎ほか。薬剤師)
- ☆藤沢恭子(新座市、顎下腺がん。ホームヘルパー)
- ☆西井喜江(大阪市、夫の介護。自営業)
- ☆今井和子(大阪市、乳がん。主婦)
- ☆久保美恵子(東京都大田区、亡夫がすい臓がん。金つなぎの会理事)
- ☆玉置須巳子(大阪市、乳がん、卵巣がん、大腸がん、頸部リンパ節腫瘍。元会社員)
- ☆林口美幸(川西市、肺脈管リンパ症。薬剤師)
- ☆木野妙子(京都市、大腸がん。元会社員、金つなぎの会理事)
- ☆市田良子(八尾市、乳がん。金つなぎの会理事)
- ☆西尾ちる子(堺市、夫の直腸がんほかを介護。酒販業)
- ☆片山かよ子(高岡市、肺がん。主婦)
- ☆松本寿幸(神奈川県津久井郡、胃がん。「傾聴・花みずき」会長)
- ☆田仲育代(奈良市、胃がん。主婦)
- ☆安藤良子(松阪市、食道がん、肺がん。元三重県保健師協会会長)
- ☆雪岡潮枝(名張市、乳がん。介護福祉士)
- ☆村田正義(松阪市、大腸がん、腎臓がん、喉頭がん。元インダストリアルデザイナー)

過去1年間を、振り返ってみました♪

◆金つなぎ・花追い旅

【散らなくても良いときには花嵐にも散らない桜花が、散るべきときには風がなくても憇憑と散りゆく】という、日本の国花・桜になぞらえた金つなぎの理念の実践が、毎年の花追い旅です。今年も、4月2日の大阪城公園を皮切りに、松阪、名古屋、東京・新宿御苑、山梨・笛吹、各地の謳歌・桃花に、会の死生観を重ねた旅を催行しました。

◆金つなぎ IT クラブ発足



▲左から高見、小沼、豊崎氏

金つなぎサポーター・豊崎宏さんの呼びかけで、長らく更新のなかった『金つなぎ』ホームページ（HP）の更新を進めることになり、大阪や兵庫から、小沼高代さん、高見美沙緒さんが名張のプロバイダー・イーネット社に来てくださいました。ITに詳しい小沼さんが、さっそくイベント案内を更新してくださったので、楽しみにご覧くださいね。

◆『生命(いのち)の駅伝』の現場から…



▲晴れやかな辻本さんに、ほっ

晴れ渡る5月の青空の下、懐かしい方が！「妻が逝って6年、やっと皆さんにお会い出来るようになりました」と津市の辻本英樹さん。奥さまの敬子さんは、明るく気丈に闘病され、ディズニー・ワールドが大好きだったエピソードなどで故人を偲びました。（多田紀久子、左右の乳がん。金つなぎの会理事）

◆金つなぎ・命のまほろば・猪の倉温泉温浴療法 と うきさとむら



金つなぎの会発足総会を開いた、あの猪の倉温泉で温浴を楽しみ、夜は松阪の病友・北出恭子さんの別宅でお泊りの楽しい夜を過ごし、翌日、懐かしのうきさとむらを訪ねました。上村真由さん（生命の駅伝主宰）と一緒に植えた金つなぎの桜が大木に育っていて、驚きと感動が一緒になってしばらくは言葉になりませんでした。（平井喜美子、乳がんほか。金つなぎの会理事）

◆NTT西日本大阪病院「がん・なんでも相談」の日に、懐かしいあの方が！



▲今岡総長(中央)と戸梶さん(その右)

H23年1月17日に、表記のがん相談がスタート。広野代表の友人・山中美代子さん(当時NTT西日本大阪・料金センター所長)と戸梶直隆さん(当時同病院事務長)のご縁から、今岡真義院長(現総長)につながり、「患者による患者のためのがん相談」が始まったのでした。5月の相談日に突然ドアが開き、戸梶さんが来てくださったので、皆で大歓迎！

懐かしい思い出話に花が咲きました。(竹内節子、乳がん。金つなぎの会理事)

<H29年 下半期のスケジュール>

10月4日(水)

♪第8回 名張で学ぶがん医療

NTT西日本大阪病院で毎月第3木曜日に開催している、金つなぎの会の『がん・なんでも相談』の創設者・今岡真義先生が、国のがん戦略や臨床現場での印象深い事例などを、スライドを使って分かりやすく話していただきます。

「医者は患者さんが治る手伝いをするのであって、治るのは患者さん自身ですよ！」が持論の今岡先生。真の【治すひと】として、興味深いお話が聴けるでしょう！

*とき 10月4日(水) 午後1時半～4時 (開場1時)

*ところ 名張市防災センター 2F研修室 (市役所隣り)

*内容 講演「がん医療は国家の総力戦」 今岡真義先生

※大阪国際がんセンター名誉総長、NTT西日本大阪病院総長ほか。

「癒しのハーモニカ」 富貴ヶ丘 後藤 誠司さん

「ミニ・ミュージカル」 一番星哲也となにわ歌劇団

10月7日(日)

♪第九回 日本の未来を考える 原点の日本舞踊

今年も 山本化学・山本富造社長から、ご招待いただきます。西川流の西川としみさんの華麗な舞と日本舞踊で国内唯一の人間国宝・西川扇蔵師の重厚な舞の競演です。

*とき 10月7日(土) 午後1時半～4時 (開場1時)

☆集合は、午前11時に道頓堀・松竹座前。地下の割烹でランチ

*ところ 国立文楽劇場(☆地下鉄＝堺筋線・千日前線の日本橋駅7番出口から徒歩1分 ☆近鉄＝大阪線・奈良線の日本橋駅から徒歩3分)

※20人限定ですので、申込みはお早く下段の申込み先へ！

10月24日(火)～26日(木) ♪金つなぎ・北陸ふれあい旅

旅上手の市田良子理事おすすめの、北陸・片山津温泉、湖畔の宿「加賀八汐」に連泊する、ゆとり旅です。二晩とも趣向を凝らした加賀料理の数々を楽しみ、客室からは、湖色七彩と称される柴山湯と遠く白山の峰々を望む絶好のロケーションに癒される、という極上の旅。大阪以外の方は現地集合もありますので、ご相談ください。(企画:阪急交通社)

*とき 10月24日(火)～26日(木)

※大阪発着とも、JR・特急サンダーバード利用。

*代金 2万1980円(夕食は加賀料理にすき焼き、鮑、ふぐが付く特別プラン)

申込み・問合せ ★広野 光子=090-5614-0679 ★市田 良子=090-2061-5324

11月29日(水) ♪金つなぎ【逝者鎮魂・生者安寧 祈りの電飾】点灯式

毎年少しずつ電飾の数が増え、いまや地元の冬の風物詩になっている【金つなぎ・逝者鎮魂 生者安寧 祈りの電飾】点灯式のお知らせです。最後の仕上げを済ませ、煌き輝く2万灯の電飾に、逝かれた友の鎮魂を祈るとともに、いま闘病中の生友の安らかな抗がん闘病を願う、金つなぎならではの精神性の高い催しです。

*とき 11月29日(水) 午後6時点灯

*ところ 名張市富貴ヶ丘、広野代表宅

*内容 近鉄大阪線・赤目口駅集合→赤目溪谷の紅葉鑑賞→山水園(または名張の湯)にて温浴療法→名張・広野代表宅

12月14日(木) ♪金つなぎ・ふれあいクリスマス

今年も楽しいクリスマス♪ 大人も楽しむ、クリスマス♪ 病友相集い【ホテルの非日常】に包まれ、気の張らない食事会で過ごすという、ことし最後の集いで免疫力を上げましょう。昨年好評だったお店がこの日休業なので、よいお店を探しますね♪ お楽しみに。

*とき 12月14日(木) 11時45分～3時30分

*ところ 未定ですが、病友が喜んで免疫力をあげられるお店を探索中!

*会費 3000円

※お店が解らない方は11時30分に難波高島屋1階正面玄関に集合

*締切 12月10日まで(なるべく早く申し込んでくださいね)

平成30年1月26日(金) ♪金つなぎ・新年会

一年の計は、元旦にあり! 恒例の新年会は、大阪「木曽路北新地店」で新しい年をともに祝い、新たな闘病目標に向かって【今年の抱負】を語り合しましょう。

*とき 平成30年1月26日(金) 午前11時半～

*ところ 木曽路 北新地店(北区曾根崎新地1-3-26 ぐらんぱれ2F)

*締切 1月22日まで(なるべく早く申し込んでくださいね)

*会費 2500円

3月4日(土) ♪金つなぎ・ふれあい大阪城公園観梅会

心身の縮こまる厳寒の候。だからこそ、観梅に托す【非日常一日旅】のお勧めです。大阪城西の丸庭園・梅苑に咲き競う梅花は、早咲き、中咲き、遅咲きが按配よく植えられて、花と香りに癒され、この季節だからこそその不屈の闘志と気合を入れてくれます。

- *と き 3月4日(土) 午前11時半
- *と ころ JR環状線「大阪城公園」駅改札前集合(参加費無料、雨天催行)
- *内 容 梅花・梅香を愛でて死生観を語り合う、恒例の集い。
- *会 費 2000円(昼食代)



<申し込み・問い合わせ>

★広野 光子=090-5614-0679	★竹内 節子=090-9092-6894
★市田 良子=090-2061-5324	★平井 喜美子=090-9110-8688
★久保美恵子=090-1776-9898	★多田 紀久子=090-1474-0597

★ お願い申し上げます★

会費無料の私たちの会は、催しの都度、受益者負担で運営。「お互いに病む者同士、会費を集めるのも管理するのも、大仕事…」との、創業時の基本的な考えを踏襲して現在に至っております。病友はもとより、ご支援くださいました皆々さまからのご厚志は必ず預金通帳に残し、大切に使用させて頂きました。

基金にご厚志をお寄せ下さいました皆々さま、どうもありがとうございました。

『金つなぎの会』と『金つなぎHP基金』の通帳からは、「金つなぎNews」の制作費、郵送料、「金つなぎホームページ」の管理料、制作費、抗がん講演会の開催などの原資にさせていただきます。どうか、どうぞよろしく、ご協力のほどを、お願い申し上げます。

<記>

☆金つなぎの会

・収入	前年度からの繰越	5万582円
	病友各位、支援者様からの寄金	14万5800円
		19万6382円
・支出	『金つなぎNews』(2号、3号) 制作費	2万円
	印刷費	1万6400円
	送料一部負担	2万円
	吉本晴彦さまご香料	1万円
	28年度 大阪講演会	3万円
	差引	9万9982円

◆ご厚志をいただいた病友の皆さま、ありがとうございます（順不同、敬称略）

松田勇、今井和子、元木久子、陸野広子、砂倉テル子、鎌田のり子、三田村光子、市田良子、小沼高代、佐竹正子、村上郁子、山本真理子、塩山文子、斎藤愛子、松岡隆子、林口美幸、多田紀久子、中下吉正、川口正代、西井喜江

◆ご厚志をいただいた支援者の皆さま、ありがとうございます（順不同、敬称略）

吉田つとむ、若林正宏、土井教子、永野紀吉、斎藤勝俊、浅井昭輝子、豊崎宏

☆金つなぎHP基金

・収入	前年からの繰越	13万8340円
	病友各位、支援者からの寄金	4万9000円
		<hr/>
		18万7340円
・支出	プロバイダー契約料(27、28年分)	4万9600円
	ホームページ 管理料	1万7200円
	手直し、制作料	4万7280円
		<hr/>
		11万4080円
	差引	7万3260円

◆ご厚志をいただいた病友の皆さま、ありがとうございます（順不同、敬称略）

鎌田のり子、小沼高代、平井喜美子、玉置須巳子、多田紀久子、元木久子、澤田悦子、安藤良子

◆ご厚志をいただいた支援者の皆さま、ありがとうございます（順不同、敬称略）

若林正宏、吉田つとむ、浅井昭輝子、永野紀吉、斎藤勝俊、土井教子、豊崎宏、

基金のお振込みは、下記の口座にてお待ちいたしております

☆金つなぎの会＝郵便振替「12210、30604701、キンツナギノカイ」

☆金つなぎHP基金＝郵便振替「12230、30604671、キンツナギエイチピーキキン」